

# 國語研究會編

## 高等小學普通文教科書

全二冊(三月新刊)

和裝製美本

一本書は改正敎則に基づき高等小學校國語科綴方の敎授用參考書として編纂したるものなるが之れを兒童に持たしめて模範文となさしむるも可なり

一本書は各學年に分ちて敎材を排列し其敎材は今同各府縣に採用せられたる主なる讀本に準據し併せて一般に適合せる日常必須の事項を網羅して記述せり

一本書は始めに敎授上の心得として第一章に注意すべき要件第二章に敎授法第三章に添削法第四章に往復文の容儀即認方第五章に公用文を掲げ叮嚀懇切最も適切に説述せり

一本書書簡文は候文體を採用せるは勿論なるが去かも口語體を本體として説述したるを以て其用語は極めて平易にして兒童に解し易さのみならず各文章の欄外には用語の應用を列舉して敎授者の便に供せり

一本書に用ひたる假名、字音假名遣及漢字はすべて小學校令施行規則に準據せり

一本書は分ちて二巻とし一巻は一、二學年用に充て一巻は三、四學年用に充てたりされば之れを兒童に持たしむる場合には其必要に應じ各自一巻づゝ購求するを得べし

一本書は中正なる議論と確實なる實驗とを以て普通文の形式日用文の用語及其連絡敎授上の配合等目下敎育社會に噴々たる一切の疑問を悉く明解して説述したるものなれば現今の如き革新時期に際しては蓋し無二の良參考書ならむ

### 發行書肆

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地(電話本局九百五十八番)

金 昌 堂

此廣告依御文の方婦人の子供を見らる御旨を記す

女子高等師範學校講師岡田起作先生編并書

# 女子書翰文

文部省檢定 齊  
上卷正價金貳拾五錢 下卷正價金貳拾八錢 郵稅各金四錢宛

# 女子習字帖

全四册

發兌元

三卷 金拾貳錢 四卷 金拾貳錢 郵稅各金貳錢宛  
東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

定價金貳拾五錢 郵稅金貳錢  
金昌堂

# 烏丸帖

上卷 金拾八錢 下卷 金貳拾錢 郵稅各金四錢宛

# 古今和歌集序

新刊

全二册

女子高等師範學校 教授 理學士 平田敏雄 校閱  
大阪第一高等女學校 教授 論 小島松之助 編述

一女子理 化學礦物の部  
定價五十五錢

圖四十個入菊版美製本  
定價五十五錢

同一女子理 小島松之助 編述

科 物理學の部  
定價六十錢

圖九十七個入菊版美製本  
定價六十錢

右は高等女學校女子師範學校及之と同程度の學校にて各一學年間每週二時間の授業に適用せんが爲に編述したるものにして此教科に關する日常近切の事實及應用を成るべく詳明に説き且其描画も多く加へ了解し易らしめんと努めたるものなり幸に御高覽の榮を給はらんことを願に希上げ候

發兌 東京市日本橋區本石町三丁目  
發兌 大阪京區備後町四丁目

集金 昌堂  
成昌堂

此廣告依御注文の方婦人の子供を見たる旨御附記を乞ふ

# 文部省檢定濟

## 高等女子學校用教科書廣告

新保 馨次 著

子女 日本讀本

全 八 冊  
定價金壹圓五拾錢

寺尾 捨次郎 共編  
有坂 幾造

子女 算術教科書

全 二 冊  
定價金壹圓四拾五錢

山崎 勇 編

子女 幾何學大意

全 一 冊  
定價金參拾八錢

寺尾 捨次郎 共編  
能勢 順俊

子女 理科教科書

全 二 冊  
定價金七拾三錢

荒木 益 編

毛筆繪手本

全 一 冊  
定價金壹圓六拾五錢

塚本 義子 著

家事教本

全 一 冊  
定價金七拾五錢

(前付の四)

發行所 東京區本町三丁目橋本

所賣 東京區本町三丁目橋本

金港堂書籍株式會社 昌 堂